

## IBM Datacap on Cloud

本「サービス記述書」は「クラウド・サービス」について規定するものです。該当する注文関連文書には、お客様の発注に関する価格の詳細情報および追加の詳細情報が記載されています。

### 1. クラウド・サービス

IBM Datacap on Cloud は文書キャプチャのためのプライベート・クラウド・ソリューションで、以下を提供します。

- a. 以下を実行する Datacap アプリケーションのホスティング。
  - Datacap Navigator、Datacap Web API、Datacap Mobile Capture におけるスキャン、またはファイルのインポートによる、受信文書の受け入れ。
  - サポート対象の入力ファイル形式からサポート対象のイメージ・ファイル形式への入力ファイルの変換。
  - TIFF 形式および JPEG 形式のイメージ・ファイルに対する、サポート対象のイメージ画質向上およびイメージ処理機能 (自動回転、ゆがみ補正、ドット除去など) の適用。
  - データ認識およびデータ抽出技法の適用 (Datacap でサポートされる「光学式文字」認識、「インテリジェント文字」認識、「光学式マーク読み取り認識」、「バーコード認識」を含みます)。
  - データ検証および文書処理を目的とした Datacap ルールの使用。
  - スキャン、手動での分類、データ検証、および文書の索引作成を目的とする Datacap Navigator の Web ユーザー・インターフェースの使用。
  - 外部サーバーでホストされる外部データ・サービス (EDS) へのアクセス。
  - 複数ページの TIFF ファイルまたは PDF ファイルへのイメージ・ページ・ファイルの変換およびアSEMBル。
  - サポート対象の IBM Cloud 文書リポジトリ上での、ファイル・システム・ディレクトリへの文書のエクスポート。Datacap は、コンテンツ・リポジトリとして位置付けられていません。
  - サポート対象データベースおよびデータ・ファイルへのデータのエクスポート、Datacap の Web サービス・アクションによるデータのエクスポート。
- b. セキュアな仮想プライベート・インフラストラクチャー。
- c. データおよび環境に対するルーチン・バックアップが提供されます。実稼働環境の場合、「災害復旧」のために、実稼働の VM イメージ、バックアップ、メタデータ、およびコンテンツを非同期で 2 次センターへ複製することも含まれます。
- d. 最大 4 TB のアウトバウンド帯域幅 (別途引用される高めの帯域幅)。
- e. 1 日 24 時間 週 7 日の実稼働環境モニタリング、ウィルス・スキャン、侵入検知 / 侵入テストの各サービス、ソフトウェア・パッチ、ならびにソフトウェア更新 (別途見積もられるカスタムの構成や拡張に必要なデータ移行のサービスやアクティビティ)。
- f. 「事業継続性」の目的で「非実稼働環境」が購入された場合は、以下のとおりです。
  - (1) 少なくとも年に 1 回、お客様のポートフォリオ全体からの標準的な実装を対象にテストを実施します。
  - (2) お客様固有の環境を対象としたテストなど、追加要件については、別途見積もりが行われます。

- g. ディレクトリー・サービス  
含まれるオプション: (Microsoft Active Directory または IBM Tivoli Directory Server for LDAP)
- 認証: オンプレミス・クライアントの LDAP に戻す「パススルー認証」
    - お客様はすべてのエンド・ユーザーのクラウド環境へのアクセス (グループ、ID、アクセス) を管理する。
  - 認証: Datacap Navigator の Web クライアント用 SAML の実装
  - 許可: オンプレミス・クライアントの LDAP への LDAP 同期接続およびクラウド LDAP へのユーザー/グループの同期。
  - 認証/許可: お客様が (お客様のドメイン外で) ユーザーを管理する「クラウド・サービス」の LDAP サーバーへのアクセス。
- h. Datacap Navigator の Web クライアントは、実稼働環境で利用できる唯一のユーザー・インターフェースです。ワークフロー、ユーザー、グループの変更、およびキャプチャー・アプリケーションとの対話のために、エンド・ユーザーおよび管理者用のユーザー・インターフェースを提供します。ログ・ファイルへのアクセスが提供されます。「リモート・デスクトップ」および IBM Content Navigator 管理者のアクセスは、非実稼働でのみ提供されます。非実稼働クラウド環境ではリモート・デスクトップ・セッション経由で Datacap Desktop が利用可能です。IBM Datacap Navigator の Web クライアントは、ワークフロー、ユーザー、グループを変更するための、およびキャプチャー・アプリケーションと対話するための Datacap on Cloud のユーザー・インターフェースです。
- (1) 非実稼働クラウド環境ではリモート・デスクトップ・セッション経由で以下の Datacap コンポーネントが利用可能です。
- Datacap FastDoc
  - Datacap FastDoc (Admin)
  - Datacap Studio
  - Datacap Application Copy Tool
  - Datacap Fingerprint Service Test Tool
  - Datacap Flex Manager
  - Datacap Maintenance Manager
  - Datacap Application Manager
  - Datacap License Manager
  - Datacap Rulerunner Manager
  - Datacap Server Manager
  - Datacap Web Client Configuration Tool
  - Datacap Web Server Configuration Tool
- (2) Datacap on Cloud の非実稼働環境は 2 回の同時リモート・デスクトップ・セッションに制限されます。
- i. 安全に「クラウド・サービス」へ接続するためのソフトウェア VPN 接続を利用して実稼働環境が実装されます。VPN に関する情報は、お客様からの書面による要求に応じて提供されます。別途見積もりが行われた追加エンドポイントである 1 つの VPN エンドポイントの構成が提供されます。
- j. IBM Services または「パートナー」の作業指示書に基づき、追加料金でカスタム・ソリューションの導入、構成、統合の各サービス、パフォーマンス調整、および追加オフアリングを利用できます。
- k. サービスの一部として、ソフトウェアのアップグレードが含まれます。データ移行またはカスタム拡張を必要とするアップグレードは含まれません。
- l. 基本オフアリングには、共有環境にある選ばれたデータセンターでのプロビジョニングが含まれます。こうしたセンター以外でのプロビジョニングには、「専用アドオン」が必要になります。各オ

ファリングは、以下の特定期間における特定の量のデータ・ボリュームとユーザー操作を処理するためのキャパシティーを表します。キャパシティーに関する記述は、意図されたワークロードの適切な構成をお客様が選択する際に役立つガイドラインであり、実際の結果は使い方により異なる場合があります。

- m. 各「基本サービス・オフファリング・インスタンス」には、1日分の処理に対応した一時ストレージが含まれます。マイグレーション要件は別個になります。
  - n. Datacap アプリケーションの実稼働前環境から実稼働環境へのデプロイメントは、お客様が開始した変更要求により実行されます。
  - o. Datacap on Cloud の各構成 (Copper、Bronze、Silver、Gold および Platinum) は、「標準的なキャプチャー・ワークロード」をサポートするために「クラウド・サービス」の容量を反映し、計画目的のために使用できます。「標準的なキャプチャー・ワークロード」とは次のように定義されます。
    - PDF 形式または TIF 形式の受信ファイル、B&W、良質である
    - 5 ページの文書。
    - 標準の Datacap アクションを使用した、TIFF イメージおよび JPEG イメージのイメージ画質向上。
    - フルページの OCR、および 5 ページの各文書から 1 ページ分の指紋の突き合わせ。ゾーン分けされたロケーションまたはキーワード検索を使用した、OCR テキストからの、5 から 10 のデータ・フィールドの抽出。「Fingerprint Service」を使用した、システムあたり最大 10,000 件の指紋。
    - 複数ページの TIFF 形式または検索可能な PDF 形式への出力文書のフォーマット化。
    - 最大 7 日分のメタデータおよび「イメージ」を一時的保有ディレクトリーへエクスポートし、完了ジョブを最大 7 日間保持する。
    - ワークロードが 24 時間という期間に均等に分散されている場合には、24 時間の日々の処理時間に基づく。
    - アプリケーション設計、Datacap のさまざまな機能の使用状況、および受信文書の多様性は、個別の文書処理時間と環境の全体的なスループット能力の双方に影響を及ぼす。
- その他のワークロードが可能です。シンプルなワークロードほどスループットが高くなる場合があることにご留意ください。複雑な処理ほどスループットが低くなる場合があります。標準的な「キャプチャー・ワークロード」よりも短時間で文書を処理するには、大規模な構成が必要です。
- 注:** 以下の「構成」は、上記の標準的な「キャプチャー」ワークロードの代表的なものにすぎません。パフォーマンスのためのシステム調整は、「Datacap アプリケーション」プロバイダーの責任です。上記の標準的なワークロードに準じていないパフォーマンスの問題またはスケーリングの課題を解決するには、追加のコストに基づいた「ラボ・サービス」との SOW エンゲージメントが必要です。
- p. 「クラウド・サービス」ではアプリケーションを実稼働環境へデプロイします。

## 1.1 オファリング

お客様は、利用可能な以下のオフファリングから選択することができます。

### 1.1.1 IBM Datacap Copper

この構成は、以下により、組織、基幹業務、または部門をサポートすることを意図しています。

- 「標準的なキャプチャー・ワークロード」に基づき、1日当たり最大 10,000 ページを処理すること。
- Copper 構成では、500GB のストレージが提供されます。
- 単一の Datacap アプリケーション。
- お客様が開始した「変更要求」/「サービス要求」の管理: 「クラウド・サービス」の最初の 3 暦月については週あたり最大 3 件の変更要求、およびその後は週あたり最大 1 件の変更要求。変更要求

の場合、通知から7暦日が必要です。ただし、複雑な要求の場合には、完了に7暦日を超える日数を要する場合があります。未使用の変更要求は持ち越せません。変更要求は、お客様との合意に従い、営業日の非ピーク時間に実行されます。

### 1.1.2 IBM Datacap Bronze

この構成は、以下により、組織、基幹業務、または部門をサポートすることを意図しています。

- 「標準的なキャプチャー・ワークロード」に基づき、1日当たり最大50,000ページを処理すること。
- Bronze構成では、1TBのストレージが提供されます。
- 単一のDatacapアプリケーション。
- お客様が開始した「変更要求」/「サービス要求」の管理:「クラウド・サービス」の最初の3暦月については週あたり最大3件の変更要求、およびその後は週あたり最大1件の変更要求。変更要求の場合、通知から7暦日が必要です。ただし、複雑な要求の場合には、完了に7暦日を超える日数を要する場合があります。未使用の変更要求は持ち越せません。変更要求は、お客様との合意に従い、営業日の非ピーク時間に実行されます。

### 1.1.3 IBM Datacap Silver

この構成は、以下により、組織、基幹業務、または部門をサポートすることを意図しています。

- 「標準的なキャプチャー・ワークロード」に基づき、1日当たり最大100,000ページを処理すること。
- Silver構成では、1TBのストレージが提供されます。
- 最大2つのDatacapアプリケーション。
- お客様が開始した「変更要求」/「サービス要求」の管理:「クラウド・サービス」の最初の3暦月については週あたり最大3件の変更要求、およびその後は週あたり最大1件の変更要求。変更要求の場合、通知から7暦日が必要です。ただし、複雑な要求の場合には、完了に7暦日を超える日数を要する場合があります。未使用の変更要求は持ち越せません。変更要求は、お客様との合意に従い、営業日の非ピーク時間に実行されます。

### 1.1.4 IBM Datacap Gold

この構成は、以下により、組織、基幹業務、または部門をサポートすることを意図しています。

- 「標準的なキャプチャー・ワークロード」に基づき、1日当たり最大500,000ページを処理すること。
- Gold構成では、3TBのストレージが提供されます。
- 最大3つのDatacapアプリケーション。
- お客様が開始した「変更要求」/「サービス要求」の管理:サービスの最初の6暦月については週あたり最大3件の変更要求、およびその後は週あたり最大1件の変更要求。変更要求の場合、通知から7暦日が必要です。ただし、複雑な要求の場合には、完了に7暦日を超える日数を要する場合があります。未使用の変更要求は持ち越せません。変更要求は、お客様との合意に従い、営業日の非ピーク時間に実行されます。

### 1.1.5 IBM Datacap Platinum

この構成は、以下により、組織、基幹業務、または部門をサポートすることを意図しています。

- 「標準的なキャプチャー・ワークロード」に基づき、1日当たり最大1,000,000ページを処理すること。
- Platinum構成では、5TBのストレージが提供されます。
- 最大4つのDatacapアプリケーション。
- お客様が開始した「変更要求」/「サービス要求」の管理:サービスの最初の6暦月については週あたり最大3件の変更要求、およびその後は週あたり最大1件の変更要求。変更要求の場合、通知から7暦日が必要です。ただし、複雑な要求の場合には、完了に7暦日を超える日数を要する場合があります。

あります。未使用の変更要求は持ち越せません。変更要求は、お客様との合意に従い、営業日の非ピーク時間に実行されます。

## 1.2 オプション・サービス

### 1.2.1 IBM Datacap Insight Edition の使用許諾

IBM Datacap Insight Edition では、以下を含む文書処理機能の拡張セットが提供されます。

- 複雑で多様な文書および予測不能な書式設定の文書について ID、認識、分類およびデータ抽出を自動化する手段を組織に与える、アクション、機能、および Datacap の事前定義ルールセット。
- 文書タイプを判別する、文書に関する未定義項目の値の組を検索する、ビジネス構成 (顧客番号など) を特定して解決する、および人間、企業、業界、その他のエンティティを特定するのに役立つ、各ページの構造およびコンテンツを検証するための分析。

使用可能な Insight Edition の使用許諾は次のとおりです。

#### a. IBM Datacap Insight Edition Add-On Copper

IBM Datacap Copper の使用許諾を購入した組織ならびにコグニティブ・キャプチャーおよび文書処理の拡張機能を必要とする組織に提供されます。

#### b. IBM Datacap Insight Edition Add-On Bronze

IBM Datacap Bronze の使用許諾を購入した組織ならびにコグニティブ・キャプチャーおよび文書処理の拡張機能を必要とする組織に提供されます。

#### c. IBM Datacap Insight Edition Add-On Silver

IBM Datacap Silver の使用許諾を購入した組織ならびにコグニティブ・キャプチャーおよび文書処理の拡張機能を必要とする組織に提供されます。

#### d. IBM Datacap Insight Edition Add-On Gold

IBM Datacap Gold の使用許諾を購入した組織ならびにコグニティブ・キャプチャーおよび文書処理の拡張機能を必要とする組織に提供されます。

#### e. IBM Datacap Insight Edition Add-On Platinum

IBM Datacap Platinum の使用許諾を購入した組織ならびにコグニティブ・キャプチャーおよび文書処理の拡張機能を必要とする組織に提供されます。

### 1.2.2 IBM Datacap Storage Add-On

お客様が、選択された構成に含まれる TB ストレージを超える場合、お客様は追加の使用許諾を購入することができます。

### 1.2.3 IBM Datacap Non-Production Environment

お客様はテスト目的で別途インスタンスを取得することができます。この環境は、スタンバイの災害復旧サイトとして実装されている場合を除き、実稼働目的に使用することはできません。

- a. 非実稼働環境では、高可用性や災害復旧は提供されません。
- b. お客様は希望される場合には、実稼働用と災害復旧用に異なるインスタンス・サイズを選択することができます。

#### (1) IBM Datacap Non-Production Environment Copper

IBM Datacap Non-Production Environment Copper は、IBM Datacap Copper と同規模に設定され、類似の処理機能を提供します。

#### (2) IBM Datacap Non-Production Environment Bronze

IBM Datacap Non-Production Environment Bronze は、IBM Datacap Bronze と同規模に設定され、類似の処理機能を提供します。

#### (3) IBM Datacap Non-Production Environment Silver

IBM Datacap Non-Production Environment Silver は、IBM Datacap Silver と同規模に設定され、類似の処理機能を提供します。

(4) IBM Datacap Non-Production Environment Gold

IBM Datacap Non-Production Environment Gold は、IBM Datacap Gold と同規模に設定され、類似の処理機能を提供します。

(5) IBM Datacap Non-Production Environment Platinum

IBM Datacap Non-Production Environment Platinum は、IBM Datacap Platinum 2.0 と同規模に設定され、類似の処理機能を提供します。

c. 「非実稼働」のラベルが付いた「クラウド・サービス」には、以下の制限が適用されます。

- お客様は「クラウド・サービス」のモニタリングに責任を負います。
- お客様は「クラウド・サービス」に対する保守以外の変更すべての管理に責任を負います。
- 「クラウド・サービス」は、非実稼働活動用のお客様のテスト環境の一部としてのみ、使用することができます。非実稼働活動には、テスト、性能調整、故障診断、内部ベンチマーク、ステージング、品質保証活動または公開されたアプリケーション・プログラミング・インターフェースを使用する社内使用の追加もしくは拡張のテストが含まれますが、これらに限られません。お客様は、「クラウド・サービス」のいかなる部分も、実稼働に関する適切な使用許諾を取得せずに、その他の目的で利用することはできません。
- お客様は、Datacap アプリケーションの開発のために「クラウド・サービス」を使用してはなりません。

#### 1.2.4 IBM Datacap Dedicated Add-On

お客様は選択された仮想プライベート環境をシングル・テナントのプライベート・インフラストラクチャーへアップグレードできます。これには最大 20 TB のアウトバウンド帯域幅 (別途引用される高めの帯域幅) が含まれます。

#### 1.2.5 IBM Datacap Federal Datacenter Add-On

IBM が承認した米国の官公庁のお客様およびその他のお客様に提供される本「クラウド・サービス」では、仮想プライベート環境インフラストラクチャー (すべて連邦データセンターに含まれています。) として実装される、お客様が選択した「クラウド・サービス」構成を提供します。注: お客様が複数の実稼働環境および非実稼働環境を所有している場合、連邦データセンターで実装する予定のすべての環境に対して「連邦データセンター・アドオン」を取得する必要があります。

### 1.3 アクセラレーション・サービス

#### 1.3.1 IBM Datacap on Cloud Jump Start

このセットアップ・サービスは、スタートアップ・アクティビティーについて最大 50 時間のリモート・コンサルティング時間を提供します。これには、(1) ユース・ケースによる支援、(2) レポート、ダッシュボードおよびその他システム・ツールの実績のあるプラクティスに関する指導、(3) 初期データ・ロードの準備、実行および検証に関するガイドによる支援およびアドバイス、(4) その他管理および構成に関して関心のある主題が含まれます。(以下総称して「スタートアップ・アクティビティー」といいます。) このリモートで提供されるセットアップ・サービスは、「エンゲージメント」ごとに購入されるものとし、すべての時間数が使用されたか否かに関わらず、お客様の「証書 (PoE)」に記載された使用許諾の購入日から 90 日後に終了します。

#### 1.3.2 IBM Datacap on Cloud Accelerator

このオンデマンド・サービスは、アクティビティーの実行に使用される最大 50 時間のリモート・コンサルティング時間を提供します。これには、(1) ユース・ケースによる支援 (1 回限りのポイント・イン・タイムのデータ移動を支援するデータ移動のユース・ケースを含みます。)、(2) レポート、ダッシュボードおよびその他システム・ツールの実績あるプラクティスに関する指導、(3) 初期データ・ロードの準備、実行および検証に関するガイドによる支援およびアドバイス (ソース環境およびターゲット環境のセットアップ、およびデータ移動のユース・ケースに定義されるデータ移動を含みます。)、(4) その他管理および構成に関して関心のある主題が含まれます。(以下総称して「アクティビティー」といいます。) このリモートで提供されるセットアップ・サービスは、「エンゲージメント」ごとに購入されるものとし、

すべての時間数が使用されたか否かに関わらず、使用許諾の購入日または「クラウド・サービス」の当初サブスクリプション期間の最終日のいずれか早い日から 12 か月後に終了します。

## 2. データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート

IBM のデータ処理補足契約書 (<http://ibm.com/dpa> に公開。「DPA」)のほか、以下のリンクの「データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート」(データ・シートまたは「DPA 別表」)にも、「クラウド・サービス」およびそのオプション(処理対象の「コンテンツ」の種類、対象となる処理活動、データ保護機能、および「コンテンツ」の保存および返却についての仕様に関連)に関する追加的なデータ保護情報が記載されています。EU 一般データ保護規則 (EU/2016/679) (GDPR) が「コンテンツ」に含まれる個人データに適用される場合に、その適用範囲に限り、DPA が適用されます。

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=F84725C0ED0111E4989B60FF8B09BCE8>

## 3. サービス・レベルおよびテクニカル・サポート

### 3.1 サービス・レベル・アグリーメント

IBM は、以下の可用性のサービス・レベル・アグリーメント (以下「SLA」といいます。)をお客様に提供します。IBM は、下表のとおり、「クラウド・サービス」の累積的な可用性に基づき、適用しうる最大の補償を適用します。「可用性」は、契約月における分単位の総時間数から、契約月における「サービス・ダウン」の分単位の総時間数を差し引き、それを契約月における分単位の総時間数で除することにより算出され、結果はパーセントで表します。「サービス・ダウン」の定義、請求のプロセス、サービスの可用性の問題に関して IBM に連絡する方法については、IBM の「クラウド・サービス」のサポート・ハンドブック ([https://www.ibm.com/software/support/saas\\_support\\_overview.html](https://www.ibm.com/software/support/saas_support_overview.html))に掲載されています。

可用性	クレジット (月額サブスクリプション料金のパーセント*)
99.9% 未満	2%
99.0% 未満	5%
95.0% 未満	10%

\*サブスクリプション料金は、請求対象月に関して約定した料金です。

### 3.2 テクニカル・サポート

「クラウド・サービス」のテクニカル・サポート(サポート窓口の連絡先情報、重大度レベル、サポート利用可能時間、応答時間、その他のサポート情報およびサポート・プロセスなど)を参照するには、IBM サポート・ガイド (<https://www.ibm.com/support/home/pages/support-guide/>)の「クラウド・サービス」を選択します。

## 4. 料金

### 4.1 課金単位

「クラウド・サービス」の課金単位は、「個別契約書」に記載されます。

以下の課金単位が本「クラウド・サービス」に適用されます。

- 「エンゲージメント」とは、「クラウド・サービス」に関するプロフェッショナル・サービスまたはトレーニング・サービスです。
- 「インスタンス」は、「クラウド・サービス」の特定の構成への各アクセスを意味します。
- 「テラバイト」(2 の 40 乗バイト)は、「クラウド・サービス」で処理、使用、保存、または構成される容量です。

## 4.2 リモート・サービス料金

リモート・サービスを使用したか否かにかかわらず、リモート・サービスは購入日から 90 日後に満了となります。

## 5. 追加条件

2019 年 1 月 1 日よりも前に締結されるクラウド・サービス契約書 (または同等のクラウド基本契約) については、<https://www.ibm.com/acs> に掲載されている条件を適用します。

### 5.1 イネーブリング・ソフトウェア

「イネーブリング・ソフトウェア」は、以下の条件で提供されます。

イネーブリング・ソフトウェア	適用されるライセンス条件 (ある場合)
開発者ワークステーション – IBM Datacap	<p>Datacap の許可ライセンス条項: <a href="https://www-03.ibm.com/software/sla/sladb.nsf/lillookup/EC6C6522AB1AC0E885258088006B9739">https://www-03.ibm.com/software/sla/sladb.nsf/lillookup/EC6C6522AB1AC0E885258088006B9739</a></p> <p><b>追加のオーバーライド条件</b> お客様は、お客様の Datacap on Cloud 実稼働環境での実装用アプリケーションの開発、テストおよび検証のために、このプログラムにアクセスして、それをダウンロードし、使用することができます。本プログラムは、非実稼働の使用に制限されます。</p>

### 5.2 確認

お客様は、i) IBM およびその独立監査人がお客様の本契約の遵守状況を確認するために合理的に必要な記録、システム・ツールの出力を保管し、要求に応じて提供するものとします。また、ii) かかる確認の結果必要と判断された使用許諾を、IBM のその時点における最新の料金ですみやかに注文して支払うほか、その他の料金および債務を、IBM の請求書の記載に従い支払うものとします。これらの遵守状況の確認義務は、該当する「クラウド・サービス」の有効期間中および期間後の 2 年間有効に存続します。